

西の京病院訪問看護ステーション

かがやき

西の京病院併設

長年の実績と高いスキルで親身な看護とリハビリ
自宅で安心・スムーズな生活

「病気や障がいがあっても、住み慣れた家で安心して暮らしたい」「**最期は自宅で迎えたい**」と望む方が増えてきた。だが、家族だけで介護や医療的ケアができるか不安が大きい。そんな方々を支えるのが**訪問看護**だ。一人ひとりの患者を一生涯かけて見守る医療・介護の環境づくりが信条。とする西の京病院が平成9(1997)年から事業を行っている西の京訪問看護ステーション『**かがやき**』で、辰巳恵理所長に話をうかがった。



♥ 看護師、セラピスト ♥
個々の患者さんやご家族の状況に
寄り添った「**心のあるケア**」を
心がけています。

サービス内容

病状や健康管理

全身状態の観察から病状悪化の予防や早期発見、慢性疾患の自己管理支援等



療養生活の相談・支援

清潔ケア（清拭・入浴介助等）、栄養摂取や排泄管理のケアと指導等



医療的処置・管理

医師の指示の下、点滴・胃ろう・在宅酸素カテーテル類・服薬の管理等

ターミナルケア（終末期の支援）

最期までその人らしい生活が行えるよう、本人と家族の思いに沿った支援



リハビリテーション

リハビリスタッフと連携し、状態に合った看護師によるリハビリテーション



在宅移行支援

病院や施設等との連携を図り、在宅生活へのスムーズな移行の支援



理学・作業療法

寝返り・起き上がり・座位・立位・歩行練習。食事・排泄・更衣・整容・入浴の動作練習。掃除・洗濯・買い物・金銭管理・食事の用意・乗り物利用・余暇活動などの練習



言語聴覚療法

食事に対する助言・指導・相談や、嚥下機能訓練（口腔のケアや体操、飲み込み練習）、構音練習や失語症へのアプローチ、コミュニケーション機器のアドバイスなど

環境調整

住宅改修（段差解消、手すり設置等）、福祉用具（歩行器・車椅子・ポータブルトイレ等）導入提案・助言、生活導線（室内導線、家具の配置等）確認・整備

自主トレーニング指導

自宅でできるリハビリメニューの提案。生活に必要な身体機能の維持・向上のための運動や体操



現在、看護師11人、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士など7人、事務2人の**多種からなる専門スタッフ**が**ワンチーム**となり、利用者に合った医療・介護を提供し、**“その人らしい暮らしの実現”**を支援する。

母（父）親の看取り後に、「父（母）の時もお願ひしますね」と依頼されることも多く、やりがいと誇りを感じます。



訪問看護は**医療保険**もしくは**介護保険**で利用できるサービス。主治医、担当ケアマネジャー、市町村の福祉課、地域包括支援センター、または同ステーション「**かがやき**」へご相談を。

利用するには

西の京病院グループの医療と介護が連携した安心のサポート体制。利用者の体調が急変した時には、西の京病院がバックアップ。契約者にはかがやき看護師による24時間緊急訪問もを行っている。

在宅サービス利用者の声



利用者の声

病弱な妻への貴所看護師の皆様の献身的な看護対応に一言では言い表せない感謝とともに深い感動をおぼえます。

訪問看護とは

訪問看護とは、看護師などが居室を訪問して、主治医の指示や連携により看護等を行うもので、多職種と協働で療養生活を支援する。

ご自宅で安心して生活を送れるようお手伝いします！



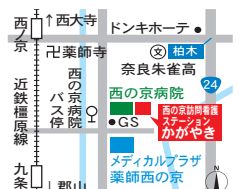
西の京訪問看護ステーション かがやき

申・問 TEL.0742-35-1123

奈良市六条町99-2 (9:00~17:00)

西の京かがやき

検索



辰巳 恵理 所長
TATSUMI ERI

所長の健康法

愛犬が癒やしと健康を支えてくれています。休日雨の日も早起きして散歩。気分転換やストレス解消になります♪

超高齢化が進む中、またコロナ禍の頃から、「最期は自宅で」というケースが増えてきました。住み慣れた自宅でご本人やご家族の気持ちを大切にしながら過ごしていただけるよう支援いたします。